



キク編



病害虫注意報 2021年1月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

ハダニ類の発生に注意しましょう！

生態 ▶ **発生適温** 20～30℃
 ナミハダニの場合、25℃条件だと卵～成虫までの期間が約10日、1雌の産卵数は**100～200卵!**

▶ **湿度** やや**乾燥**

▶ **特徴** 繁殖力が高く、発育期間が短いため**薬剤感受性が低下した個体**が発生しやすい。
 ⇒ **早期発見、対処が肝心!**

対策 ▶ **発生場所の把握**
 圃場内で乾燥する場所を把握しておき、注意・観察する。
 (冬場は**暖房機、出入り口付近**など乾燥しやすい)

▶ **薬剤散布**
 圃場での使用が少ない薬剤を選択し、**葉裏**にしっかり散布する。



ナミハダニ

今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数
定植時	白さび病	予 inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病	予 ペンコゼブフロアブル	800倍	発病前～ 発病初期	8回
	アザミマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
消灯時	白さび病	予・治 inochioオペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	ハダニ類	ダニカット乳剤20	800倍	開花前	2回
発蕾時	うどんこ病・白さび病 アブラムシ類	予 ピリカット乳剤	1,000倍 (うどんこ病 2,000倍)	発病・発生 初期	6回
	アブラムシ類・ハダニ類	サンマイトフロアブル	1,000倍	—	2回
破蕾時	うどんこ病・白さび病	予・治 アンビルフロアブル	1,000倍	発病初期	7回
	ハダニ類	スターマイトフロアブル	2,000倍	発生初期	1回

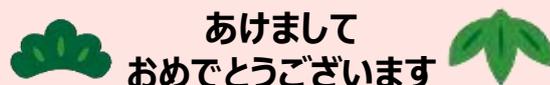


- ◎ 団粒化を促進し排水性・透水性改善に!
 - ◎ 有機物ペレットで生物性向上
 - ◎ 小さめのペレットで均一散布可能
- 元肥と同時に施用し、よく耕うんしてください。

3～8袋/10a 15kg/袋



◆◆新年のご挨拶◆◆



本年も皆様の作物の健康をお守りするため、病害虫や農業に関する情報をお届け致します。本年もどうぞよろしくお願い致します。

